

令和 8 年度当初予算（案） 記者会見資料 概要説明

【 1 ページ】

「 1 予算総括」

（ 1 ） 予算編成方針

富津市中期財政計画【経営改革 5 か年計画】に基づき、持続可能な行政経営を念頭に、「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」の実現に向け、将来を見据えた事業を着実に推進することとした。

（ 2 ） 各会計別予算額

一般会計は349億6,000万円で、対前年度比124億4,000万円、55.2%の増額。

特別会計を合わせた予算総額は467億7,400万円で、対前年度比123億6,400万円、35.9%の増額。

【 2 ページ】

（ 3 ） 債務負担行為

- ・ 広域市町村圏事務組合負担金（児童発達支援センター解体関係事業費分）
きみつ愛児園について、今後、新たな施設での運営が開始されることから、現在の施設を令和 9 年度に解体するため、本市の負担金として、4,244万 8 千円の限度額を設定。
- ・ 農業振興地域整備計画策定業務委託料
農地の効果的な利用を促進するため、令和 8 年度に基礎調査を行い、令和 9 年度に計画の改定に要する経費として、882万 2 千円の限度額を設定。
- ・ 立地適正化計画策定業務委託料
今後も人口減少が見込まれる中、安全・安心で持続可能なまちづくりを推進するため、令和 8 年度に現状分析やまちづくりの方針などを整理し、令和 9 年度に計画の策定に要する経費として、1,238万 6 千円の限度額を設定。

【3 ページ】

(4) 地方債

借入限度額の合計は12億3,110万円で、目的別の限度額は記載のとおり。

【4 ページ、5 ページ】

「2 一般会計予算前年度比較表」

歳入の主な項目

● 1 款・市税

[87億4,565万8千円 対前年度比1億2,842万7千円の増]

- ・個人市民税の所得割は、給与所得等の伸びにより増額を見込む。
- ・法人市民税の法人税割は、各企業の業績の好調により増額を見込む。

● 10 款・環境性能割交付金

[1千円 3,599万9千円の減]

- ・自動車税の環境性能割が令和8年度以降廃止となるため、減額を見込む。

● 11 款・地方特例交付金

[7,504万5千円 4,481万円の増]

- ・自動車税及び軽自動車税の環境性能割が令和8年度以降廃止となることなどに伴い、減収分は国が全額を補填するため、増額を見込む。

● 12 款・地方交付税

[20億2,000万円 1億2,000万円の増]

- ・普通交付税は、令和8年度の市税や譲与税・交付金などの収入額、また、地方財政計画などに基づき各費目の需要額を見込んだうえで、地方財政計画における地方交付税の伸び率等を勘案し、18億円を見込む。
- ・給与改定や物価高騰などに伴い、基準財政需要額が増額となったことによる増。

●14款・分担金及び負担金

[1億501万3千円 1,621万7千円の減]

- ・保育所等の保育料について、入所児童数の減少及び保育料の軽減に伴う保護者負担金の減。

●16款・国庫支出金

[172億955万2千円 127億5,143万3千円の増]

- ・第2期君津地域広域廃棄物処理施設の整備に対する交付金として、約140億8,000万円を計上したことによる増。

●17款・県支出金

[18億5,423万6千円 2億4,146万2千円の増]

- ・農業生産者の生産基盤の強化に対する補助金、小学生の学校給食費無償化に伴う交付金の増。

●18款・財産収入

[5,812万6千円 1億357万1千円の減]

- ・令和7年度当初予算で、大堀地先の旧バスターミナル用地の売払収入を計上していたことによる減。

●19款・寄附金

[2億5,101万4千円 増減なし]

- ・ふるさとふつつ応援寄附金は、これまでの実績等を勘案し、前年度と同額の2億5,000万円を計上。

●20款・繰入金

[9億6,640万4千円 3,866万3千円の減]

- ・年度間の財源調整として活用する財政調整基金繰入金は前年度と同水準になったが、公共施設等マネジメント基金繰入金が、充当事業費の減により減額となったことによる減。

●22款・諸収入

[2億8,312万4千円 4,205万6千円の減]

- ・令和8年度からの小学校全学年の学校給食費無償化に伴う、保護者からの給食事業収入の減。

●23款・市債

[12億3,110万円 7億1,280万円の減]

- ・大佐和中学校屋内運動場改築事業、かずさ水道広域連合企業団出資金の財源としていた市債の減。

【6ページ、7ページ】

歳出の主な項目

●2款・総務費

[26億3,176万4千円 4,788万5千円の増]

- ・旧佐貫中学校解体工事の実施設計業務委託料、固定資産税の土地評価に係る委託料、移住する子育て世帯に対する住宅取得費に係る補助金の増。

●3款・民生費

[79億4,452万7千円 1億3,565万4千円の増]

- ・令和7年度末をもって廃止する金谷保育所の解体工事、公定価格の改定等に伴う、認定こども園施設型給付費、私立保育園の児童保育委託料の増。

●4款・衛生費

[163億6,791万1千円 122億6,635万3千円の増]

- ・第2期君津地域広域廃棄物処理施設の整備に係る負担金として、約140億8,000万円を計上したことによる増。

● 6 款・農林水産業費

[11億349万 1 千円 4 億2,638万 3 千円の増]

- ・富津海岸潮干狩り場の休憩施設等の整備に係る補助金、農業生産者の生産基盤の強化に係る補助金の増。

● 8 款・土木費

[15億9,999万 4 千円 3 億2,296万 5 千円の増]

- ・橋梁の補修工事費、青堀駅西口の駅前ロータリーなどの環境整備に係る工事費、地域排水整備などの市道等局部改良工事費の増。

● 9 款・消防費

[9 億9,528万 6 千円 1 億5,685万円の減]

- ・県内自治体で共同運用している、ちば消防共同指令センター指令システムの全体更新負担金、消防ポンプ自動車の購入費、消防団第11分団第1部の詰所改築工事費の減。

● 10 款・教育費

[23億1,477万 9 千円 6 億5,660万 6 千円の減]

- ・大佐和中学校屋内運動場改築工事費、旧学校給食調理場の解体工事費の減。

● 12 款・公債費

[15億3,419万 7 千円 5,631万 5 千円の増]

- ・令和4年度に借り入れた広域火葬場の整備、本庁舎の屋上防水改修工事に伴う市債の元金償還が開始となったこと、また、近年の利率上昇に伴う利子の増額による増。

【 8 ページ】

歳出を性質別に区分した表

【9 ページ】

「3 一般会計の主な事業概要」

富津市みらい構想における施策テーマ別に主要事業を掲載。

主な事業

●安全・安心なまち

- ・ 1 番「街頭防犯カメラ設置費補助金」 300万円
地域の犯罪の抑止などを目的として、自治会等が新たに防犯カメラを設置した場合に、その費用の一部を補助する。

●子育てしやすいまち

- ・ 4 番「保育料の軽減及び完全無料化」 2,934万4千円(保護者負担の減額)
今年度から実施している市独自の取組として、第1子は保育料を3割軽減、第2子は保育料を5割軽減、第3子以降は保育料及び給食費を無料とする。
- ・ 5 番「小学生の学校給食費の無償化」 6,507万1千円(保護者負担の減額)
国の施策として、来年度から小学校全学年の学校給食費を無償化する。
- ・ 6 番「中学生の学校給食費の無償化」 4,821万6千円(保護者負担の減額)
今年度から実施している市独自の取組として、中学校全学年の学校給食費を無償化する。

【10ページ】

- ・ 7 番「きずなメール配信委託料」 147万3千円
安心して出産や子育てができるように配信している、ふつつ子育てきずなLINEの配信対象期間について、現在の3歳の誕生日までを3年間延長し、6歳の誕生日までとする。

- ・ 8 番「市立保育所完全給食の実施」 317万 7 千円

現在、3歳以上児に対して「おかず」や「おやつ」の副食を提供しているが、令和8年9月からは、これに加え、主食を提供する完全給食を実施する。

- ・ 9 番「放課後児童クラブ保育料補助金」 2,566万 8 千円

今年度から実施している放課後児童クラブの利用に係る保育料の補助について、第1子からを対象とした、利用者全員の補助を継続する。

●次代を担う子どもたちを育むまち

- ・ 13番「青堀小学校校舎改築事業」 2億7,705万 5 千円

令和11年度中の供用開始に向け、今年度から継続して実施している改築工事に係る実施設計業務のほか、敷地造成工事などに要する経費。

【11ページ】

●福祉の充実したまち

- ・ 15番「チャレンジドオフィスふつつ」 2,127万 6 千円

障がいのある方を会計年度任用職員として任用し、一般就労への支援を行うために「チャレンジドオフィス」を設置しているが、スタッフの人数を現在の4名から6名に拡充する。

●健幸に暮らせるまち

- ・ 18番「がん検診事業」 2,910万 8 千円

がんの早期発見、早期治療につなげるために各種がん検診を実施しているが、乳がんの発見率を高めるため、マンモグラフィ検査を1方向撮影から2方向撮影へと変更する。

【12ページ】

●産業が元気なまち

- ・ 22番「農山漁村振興交付金事業」 2億8,284万円
富津漁業協同組合が実施する、市内で水揚げされる魚介類やノリなどの直売所のほか、食堂などを併設した、潮干狩り場の休憩施設の再整備に対して補助を行う。
- ・ 23番「あなたのチャレンジサポート！創業支援等事業補助金」 250万円
市内で創業や事業承継をする方を対象に、会社の設立費用や広告宣伝費用など、事業開始時に要する経費について、1事業者あたり25万円を限度に補助を行う。

●快適で便利なまち

- ・ 25番「第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業」141億1,090万1千円
6市1町で実施する、次期君津地域広域廃棄物処理事業について、令和9年4月の供用開始に向けた施設整備に係る国庫支出金が構成団体の窓口となる本市に一括交付され、事業を実施する株式会社・上総安房クリーンシステムに同額を支出するための負担金。
- ・ 26番「青堀駅周辺環境整備事業」 5,027万円
青堀駅西口の駅前ロータリーなどの環境整備として、道路の舗装や照明の更新、街路樹の整備などを実施する。
- ・ 29番「ふれあい公園整備事業」 7,938万3千円
市民ふれあい公園内のNIPPON STEEL野球場全体のトイレの洋式化等の改修工事を実施する。

【13ページ】

●移住・定住を支援するまち

- ・ 32番「移住子育て世帯マイホーム取得補助金」 1,400万円

子育て世帯の移住定住を促進するため、高校生年代までの子どもがいる世帯が住宅を取得し、市外から転入した際に、住宅取得費用として、新築住宅の場合は最大100万円、中古住宅の場合は最大80万円を補助する。

- ・ 33番「移住者カーライフ再開補助金」 7万円

市外から転入する移住者に対し、自動車運転の不安を軽減し、生活利便性の向上をサポートするため、自動車教習所で実施するペーパードライバー講習費用の一部を補助する。